

(別表2)

事業所名 グループホーム ノーマライ心の花御成

目標達成計画

作成日: 平成 28 年 12 月 28 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	新人職員の入退職が繰り返され、それに伴い管理者を中心として新人研修に労力を割かなければならず、その他の業務に影響が出ている。	現在でも職員の定着率が極端に悪いといわけではないものの、更に定着率を引き上げ職員全体の労務に余裕が生じる事により一層ケアの質を向上させる。	現在行っている各職員に対するチューター制度を確立することにより、各職員の意見・要望を汲み取り、組織で新人職員をサポートする事により定着率を高め、よりチーム力の向上を図る。	12ヶ月
2	47	入居者様各々の症状に合わせて服薬できるよう日々の観察に努めているが、職員全体の服薬についての理解が十分ではない。	各々の入居者様の服薬について、全職員の理解度を一層向上させる。	薬について一覧表等書面を作成し、その説明に止まるだけでなく、カンファレンス等を通して薬について学ぶ機会を従来以上に増やす。そして管理者が中心となり、習熟度を定期的に確認する。	12ヶ月
3	48	各々の入居者様が役割を持ち、張り合いのある日々を過ごして頂けるよう状態に合わせた支援を行っているが、未だ十分ではない。	各々の入居者様が現状より更に様々な役割等を持ち、張り合いのある生活を送って頂けるようにする。	入居者様の入居前・後の生活状況、嗜好等を再度職員全員が確認し、日々の生活の中で各々の状態に適した生活リハビリ、アクティビティ等を計画、実行、検証を繰り返す事により一層の生活の質の向上を図る。	12ヶ月
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。